

2021年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 平 賀 コード番号 7863 代表者 (役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日 決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無	上場取引所 東 URL http://www.pp-hiraga.co.jp (氏名) 中前 圭司 (氏名) 上出 真太郎 TEL 03-3991-4541 配当支払開始予定日 : —
---	---

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,765	(△18.0)	57	(△77.9)	85	(△71.8)	50	(△81.9)
2020年3月期	8,252	(5.9)	259	(11.3)	304	(13.1)	277	(3.8)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	17 29	— —	1.9	1.4	0.9
2020年3月期	75 66	— —	10.6	5.9	3.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 — 百万円 2020年3月期 — 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,037	2,691	38.2	927 34
2020年3月期	5,292	2,553	48.3	877 57

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,691百万円 2020年3月期 2,553百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	760	△422	916	3,118
2020年3月期	551	△341	△57	1,864

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間			
2020年3月期	— —	00 00	— —	15 00	15 00	百万円 43	% 19.8	% 1.9
2021年3月期	— —	00 00	— —	00 00	00 00	—	—	—
2022年3月期 (予想)	— —	00 00	— —	15 00	15 00		21.8	

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	(23.2)	40	(—)	50	(—)	30	(—)	10 32
通 期	7,600	(12.3)	250	(335.2)	280	(226.8)	200	(297.9)	68 81

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,015,585株	2020年3月期	4,015,585株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,113,516株	2020年3月期	1,105,700株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	2,906,635株	2020年3月期	3,670,245株

(注) 1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数については、11ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※決算短針は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化しており、4月に3度目の緊急事態宣言が再度発令されるなど、新型コロナウイルス感染症の収束時期が未だ見通せず、依然として予断を許さない状況が続いております。

当社を取り巻く環境におきましては、印刷技術を核にした情報技術を融合した付帯サービスが増加し続ける一方、従前からの紙媒体による広告が縮小する状況が続いております。

また、当期においては、新型コロナウイルス感染症による影響により、当社主力のチラシ等の商業印刷は、現状市場規模は大きいものの縮小幅が更に大きくなるなど、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

そのような状況の中、営業部門においては、企画提案前の調査、分析から印刷・納品までをすべて自社で行っている強みを活かしつつ、新型コロナウイルス感染症拡大によるオンライン化のニーズをいち早く捉え、動画・WEB・LINE等のデジタル領域による拡販を強化し、実店舗ではソーシャルディスタンスを促すPOP等で、店舗の様々な課題の解決をサポートしてまいりました。

また、新型コロナウイルス後の経済や消費の縮小を見越して、IoT等の情報技術を活用することによる効率性・生産性の向上を築くとともに、専門性の高いマーケティング戦略でクライアントへの支援を継続することにより、強固な顧客基盤を築いてまいりました。

生産面につきましては、2020年4月に導入した最新鋭機のオフセット輪転印刷機による生産効率の改善により内製化を進め外部流出コストの削減、資材・材料購入方法の見直し及び販管費の削減により原価構造改善にも取り組んでまいりました。

その結果、第1四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)は営業損失でありましたが、第2四半期会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)にて黒字に転じ、第3四半期会計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)と同様、当第4四半期会計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)においても営業利益は前年同期(前年同四半期は2百万円の営業損失)を上回り36百万円となりました。

以上の結果から、当事業年度の業績は、売上高は67億65百万円(前期比18.0%減)、営業利益は57百万円(前期比77.9%減)、経常利益は85百万円(前期比71.8%減)、当期純利益は50百万円(前期比81.9%減)となりました。

また、当社は企業の安定的な成長及び収益基盤の強化を図るため、第二ビル(別館)(住所:東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号)の平面駐車場の有効活用について検討を進めてまいりました。

このたび、同平面駐車場に保育士寮併設の保育園を新築(固定資産の取得)し、保育園運営会社と2021年4月賃貸借契約を締結、2022年2月より賃貸借を開始する予定であります。これにより、収益基盤の強化を進めてまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としては、全従業員の検温やマスク着用、アルコール消毒、手洗いや換気の徹底、テレワークや時差出勤の推進、WEBによる会議や商談の導入など、従業員が安心安全に働ける職場環境づくりも継続して実施しております。

新型コロナウイルス感染症関連費用として、72百万円を休業手当として特別損失に計上しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、46億20百万円(前事業年度末は32億28百万円)となり、13億92百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ未収入金が37百万円、受取手形が29百万円減少したものの、現金及び預金が12億53百万円、売掛金が1億44百万円、電子記録債権が27百万円、仕掛品が27百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、24億17百万円(前事業年度末は20億64百万円)となり、3億52百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ建設仮勘定が84百万円、繰延税金資産が54百万円、建物(純額)が21百万円、長期前払費用が18百万円減少したものの、機械及び装置(純額)が3億40百万円、投資有価証券が1億94百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、34億14百万円(前事業年度末は17億46百万円)となり、16億67百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ電子記録債務が91百万円減少したものの、短期借入金10億円、未払金が4億17百万円、未払消費税等が1億44百万円、預り

金が96百万円、賞与引当金が37百万円、未払費用が26百万円、未払法人税等が21百万円、買掛金が11百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、9億31百万円(前事業年度末は9億92百万円)となり、60百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ長期借入金40百万円、退職給付引当金が20百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、26億91百万円(前事業年度末は25億53百万円)となり、1億37百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べその他有価証券評価差額金が1億30百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は31億18百万円となり、前事業年度末に比べ12億53百万円増加いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億60百万円の収入(前年同期は5億51百万円の収入)となりました。これは主に、税引前当期純利益が58百万円、減価償却費が1億76百万円、売上債権の増加額が1億41百万円、たな卸資産の増加額が26百万円、その他に含まれる流動負債の増加額が6億86百万円、仕入債務の減少額が79百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4億22百万円(前年同期は3億41百万円の使用)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出が4億17百万円、投資有価証券の取得による支出が5百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、9億16百万円(前年同期は57百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金の増加(純額)が10億、配当金の支払額が43百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、31億18百万円となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による印刷市場規模の変化に合わせた柔軟な営業・製造体制の構築及び戦略的な投資を積極的に進め、既存顧客に対する顧客満足度の向上に努めるとともに、新規顧客の開拓・獲得に努めてまいります。さらに、流通業から外食産業や各種メーカー、金融業や学習塾・学校の新たな業種へ拡大することにより、より強い企業ブランドの確立を目指してまいります。

以上を踏まえ、翌事業年度の業績見通しとしましては、売上高76億円、営業利益2億50百万円、経常利益2億80百万円、当期純利益2億円を見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の様々な要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、現在ほぼ日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,864,507	3,118,481
受取手形	36,644	6,660
売掛金	907,155	1,051,894
電子記録債権	37,409	65,023
商品及び製品	37,352	46,011
仕掛品	63,540	91,335
原材料及び貯蔵品	75,545	65,520
前払費用	50,921	53,080
未収入金	152,377	114,830
その他	4,597	8,842
貸倒引当金	△2,039	△1,609
流動資産合計	3,228,011	4,620,072
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,278,845	1,244,823
減価償却累計額	△931,532	△918,668
建物(純額)	347,313	326,155
構築物	84,997	78,056
減価償却累計額	△78,859	△72,381
構築物(純額)	6,138	5,675
機械及び装置	843,843	1,165,454
減価償却累計額	△726,769	△708,357
機械及び装置(純額)	117,073	457,097
車両運搬具	3,293	2,561
減価償却累計額	△3,210	△2,220
車両運搬具(純額)	82	340
工具、器具及び備品	88,395	74,566
減価償却累計額	△63,313	△46,437
工具、器具及び備品(純額)	25,081	28,129
土地	834,953	834,953
建設仮勘定	118,500	34,100
有形固定資産合計	1,449,143	1,686,451
無形固定資産		
ソフトウェア	42,059	34,839
ソフトウェア仮勘定	-	1,485
無形固定資産合計	42,059	36,324
投資その他の資産		
投資有価証券	419,807	614,162
従業員に対する長期貸付金	135	-
破産更生債権等	6,905	4,905
長期前払費用	62,980	44,936
繰延税金資産	67,869	13,744
その他	22,371	21,620

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
貸倒引当金	△6,965	△4,905
投資その他の資産合計	573,104	694,465
固定資産合計	2,064,307	2,417,240
資産合計	5,292,319	7,037,313
負債の部		
流動負債		
買掛金	518,181	529,784
電子記録債務	575,789	484,385
短期借入金	230,000	1,230,000
一年内返済予定長期借入金	40,512	40,512
未払金	69,664	487,435
未払費用	57,548	83,660
未払法人税等	73,339	94,935
未払消費税等	40,610	185,584
前受金	4,273	4,810
預り金	34,952	131,390
賞与引当金	100,527	138,123
その他	1,225	3,942
流動負債合計	1,746,625	3,414,564
固定負債		
長期借入金	354,488	313,976
長期預り金	2,510	2,510
長期末払金	14,571	14,571
再評価に係る繰延税金負債	70,154	70,154
退職給付引当金	550,351	530,336
固定負債合計	992,075	931,549
負債合計	2,738,701	4,346,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金		
資本準備金	110,000	110,000
その他資本剰余金	305,947	305,947
資本剰余金	415,947	415,947
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	760,000	760,000
繰越利益剰余金	1,436,456	1,443,076
利益剰余金合計	2,196,456	2,203,076
自己株式	△570,439	△570,439
株主資本合計	2,476,285	2,482,904
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	175,347	306,309
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	77,332	208,294
純資産合計	2,553,617	2,691,199
負債純資産合計	5,292,319	7,037,313

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	8,252,978	6,765,261
売上原価		
当期商品仕入高	5,125	-
合計	5,125	-
商品売上原価	5,125	-
製品期首たな卸高	45,693	37,352
当期製品製造原価	6,584,508	5,393,615
合計	6,630,201	5,430,967
製品期末たな卸高	37,352	46,011
製品売上原価	6,592,849	5,384,956
売上原価	6,597,975	5,384,956
売上総利益	1,655,002	1,380,305
販売費及び一般管理費		
販売促進費	26,888	53,533
荷造運搬費	195,676	179,128
役員報酬	141,000	108,770
給料及び手当	542,604	517,761
賞与引当金繰入額	36,494	54,588
退職給付費用	9,725	27,995
福利厚生費	93,433	97,832
旅費及び交通費	53,300	39,484
交際費	22,993	5,865
減価償却費	24,060	28,821
賃借料	33,581	32,052
貸倒引当金繰入額	-	△740
支払手数料	81,929	72,516
その他	133,315	105,256
販売費及び一般管理費合計	1,395,004	1,322,866
営業利益	259,998	57,438
営業外収益		
受取利息	122	1
受取配当金	9,140	9,369
受取家賃	5,193	9,538
作業くず売却益	13,959	9,402
保険解約返戻金	8,411	-
その他	10,795	17,271
営業外収益合計	47,623	45,583

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外費用		
支払利息	3,173	10,547
その他	414	6,789
営業外費用合計	3,587	17,337
経常利益	304,034	85,685
特別利益		
受取保険金	114,435	-
受取補填金	28,299	-
国庫補助金収入	3,139	-
補助金収入	-	64,159
特別利益合計	145,875	64,159
特別損失		
下請代金返還金	267	-
固定資産廃棄損	1,000	-
固定資産除却損	111	1,934
固定資産圧縮損	3,139	-
休業手当	-	72,315
火災損失	42,373	-
社葬費用	15,267	-
特別調査費用	9,915	-
損害補償損失	-	17,136
特別損失合計	72,076	91,386
税引前当期純利益	377,833	58,458
法人税、住民税及び事業税	60,902	11,865
法人税等調整額	39,255	△3,673
法人税等合計	100,158	8,191
当期純利益	277,675	50,267

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	434,319	110,000	315,177	425,177	760,000	1,214,032	1,974,032
当期変動額							
剰余金の配当						△55,250	△55,250
当期純利益						277,675	277,675
自己株式の取得							
自己株式の処分			△9,229	△9,229			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△9,229	△9,229	—	222,424	222,424
当期末残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	1,436,456	2,196,456

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△259,808	2,573,721	186,596	△98,014	88,581	2,662,302
当期変動額						
剰余金の配当		△55,250				△55,250
当期純利益		277,675				277,675
自己株式の取得	△397,355	△397,355				△397,355
自己株式の処分	86,724	77,494				77,494
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△11,248		△11,248	△11,248
当期変動額合計	△310,631	△97,436	△11,248	—	△11,248	△108,685
当期末残高	△570,439	2,476,285	175,347	△98,014	77,332	2,553,617

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	1,436,456	2,196,456
当期変動額							
剰余金の配当						△43,648	△43,648
当期純利益						50,267	50,267
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	6,619	6,619
当期末残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	1,443,076	2,203,076

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△570,439	2,476,285	175,347	△98,014	77,332	2,553,617
当期変動額						
剰余金の配当		△43,648				△43,648
当期純利益		50,267				50,267
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			130,962		130,962	130,962
当期変動額合計	—	6,619	130,962	—	130,962	137,581
当期末残高	△570,439	2,482,904	306,309	△98,014	208,294	2,691,199

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	377,833	58,458
減価償却費	82,995	176,373
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△150	△2,490
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,627	37,595
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△27,653	△20,014
受取利息及び受取配当金	△9,263	△7,929
補助金収入	-	△64,159
支払利息	3,173	10,547
受取保険金	△114,435	-
火災損失	42,373	-
有形固定資産除却損	111	1,934
固定資産圧縮損	3,139	-
売上債権の増減額 (△は増加)	174,266	△141,832
たな卸資産の増減額 (△は増加)	41,110	△26,430
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,867	△79,801
その他	△104,353	768,166
小計	449,910	710,418
利息及び配当金の受取額	9,263	7,931
利息の支払額	△2,399	△10,975
保険金の受取額	114,435	-
補助金の受取額	-	59,508
受取補填金	28,299	-
火災による支払額	△42,373	-
法人税等の支払額	△5,799	△6,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	551,336	760,359
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△301,345	△417,986
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	-
投資有価証券の取得による支出	△56,013	△5,594
貸付けによる支出	-	△1
貸付金の回収による収入	365	136
その他	15,140	750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△341,853	△422,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	1,000,000
長期借入れによる収入	395,000	-
長期借入金の返済による支出	-	△40,512
配当金の支払額	△55,239	△43,178
自己株式の取得による支出	△397,355	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,594	916,309
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	151,889	1,253,974
現金及び現金同等物の期首残高	1,712,618	1,864,507
現金及び現金同等物の期末残高	1,864,507	3,118,481

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社の報告セグメントは単一であるため、報告セグメントの記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	927円34銭
1株当たり当期純利益金額	17円29銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	50,267
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	50,267
普通株式の期中平均株式数(株)	2,906,635

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上